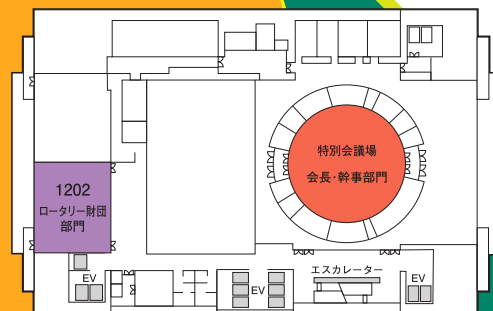


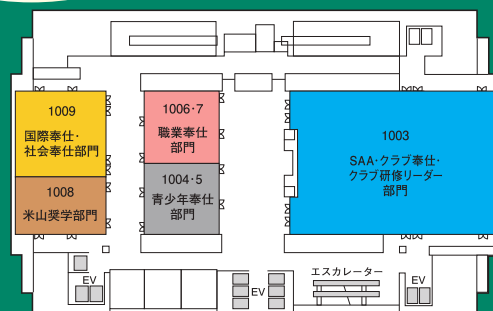
大阪国際会議場

部門別協議会各会場のご案内

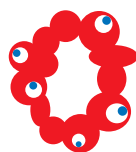
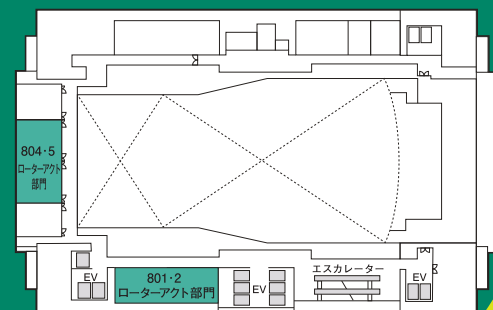
12F



10F



8F



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025



国際ロータリー第2660地区は大阪・関西万博テーマウィークパートナーです。

Rotary
District 2660



UNITE FOR GOOD

よいことのために
手をとりあおう

地区研修・協議会

2025・2026年度のための

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

大橋 秀典

ガバナーエレクト

吉川 健之

ホストクラブ

大阪北RC

2025年4月5日(土)
大阪国際会議場

■ 部門別協議会 リーダー／サブリーダー ■

2025-26年度のための

地区研修・協議会プログラム

2025年4月5日(土) 大阪国際会議場

2025-26年度 第2660地区 ロータリークラブ・ローターアクトクラブ／下記各役職・各委員長
【出席義務者】
(RC)会長、幹事、S A A、クラブ奉仕、クラブ研修リーダー、職業奉仕、
国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山奨学
(RAC)会長・幹事・会計・広報

12:30	登録受付 (10階 会議室1003前)
13:00	第1部 本会議 (10階 会議室1001-1003) …… 司会 廣瀬 哲三 開会点鐘 …… ガバナー 大橋 秀典 「国歌」「奉仕の理想」斉唱 開会の挨拶 …… ガバナー 大橋 秀典 歓迎の挨拶 …… ホストクラブ会長 植田 昌克 出席報告 …… ホストクラブ副会長 山岡 裕幸 2025-26年度 RI会長メッセージ・地区方針 …… ガバナーエレクト 吉川 健之 講演：「大阪・関西万博の開幕を迎えて」 …… バストガバナー／大阪・関西万博関連事業実行委員長 立野 純三 休憩 交流によるクラブ活性化への取り組みについて …… 2025-26年度 地区交流活性化委員長 深井 喜久 ガバナーノミニエ挨拶 …… ガバナーノミニエ 横田 孝久 ガバナーノミニエ・デジグネート挨拶 …… ガバナーノミニエ・デジグネート 吉村 昭 2025-26年度 地区大会の案内 …… 大阪北ロータリークラブ 地区大会実行委員長 田淵 宏政 閉会挨拶 …… 大阪北ロータリークラブ 地区研修・協議会実行委員長 豊田 崇克 閉会点鐘 …… ガバナー 大橋 秀典
15:40	第2部 部門別協議会
17:00	終了

部 門	リーダー	サブリーダー
12階 特別会議場 会長・幹事 部門	ガバナーエレクト 吉川 健之 ガバナー 大橋 秀典 バストガバナー 簡 仁一	次年度地区代表幹事 森本 尚孝 (大阪北) 次年度地区財務委員会 委員長 長濱 晋 (大阪北) 次年度公共イメージ向上委員会 委員長 利倉 一彰 (大阪北)
10階 1001-1003号室 SAA・クラブ奉仕・ クラブ研修リーダー 部門	バストガバナー 四宮 孝郎	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長 樋口 武英 (大阪東) 地区代表幹事 吉崎 広江 (東大阪東)
10階 1006・7号室 職業奉仕 部門	バストガバナー 松本 進也	次年度職業奉仕委員会 委員長 荒金 正之 (大東中央)
10階 1009号室 国際奉仕・ 社会奉仕 部門	バストガバナー 片山 勉	次年度国際・社会奉仕委員会 委員長 桑城 伸語 (大阪梅田東) ロータリー財団補助金小委員会 委員長 木本 辰也 (交野)
10階 1004・5号室 青少年奉仕 部門	バストガバナー 吉川 秀隆	ガバナーノミニエ 次年度青少年奉仕統括委員会 委員長 横田 孝久 (東大阪) ガバナーノミニエ・デジグネート 次年度青少年奉仕統括委員会 副委員長 吉村 昭 (大阪平野) 次年度RYLA委員会 委員長 中島 一 (くずは) 次年度インターアクト委員会 委員長 山本 博之 (大阪東) 次年度青少年交換委員会 委員長 水谷 佳代 (大阪西南) 次年度ローターアクト委員会 委員長 新見 香 (池田) 次年度学友委員会 委員長 佃 啓史 (守口)
12階 1202号室 ロータリー財団 部門	バストガバナー 立野 純三	ロータリー財団委員会 委員長 新堂 博 (大阪城北) ポリオ・プラス小委員会 委員長 川上 克己 (大阪中央) 資金推進小委員会 委員長 川上 哲司 (大阪天王寺) 資金管理小委員会 委員長 西垣 浩 (大阪フレンド) 奨学金小委員会 委員長 渡邊 徹 (大阪東)
10階 1008号室 米山奨学 部門	バストガバナー 山本 博史	次年度米山奨学委員会 委員長 松田 振興 (大阪城南)
8階 801・2号室 804-6号室 ローターアクト 部門	直前ガバナー 延原 健二	次年度ローターアクト委員会 委員長 新見 香 (池田) ロータリー財団委員会 委員 國次 孝平 (大阪北) (出席対象) RAC 次年度 会長・幹事・会計・広報担当者

2025-26年度国際ロータリー会長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ



敬愛なるガバナーとロータリーリーダーである皆さま、おはようございます。

昨年はここに、2024-25年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの前に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トマー・ディ・ランペドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実し

**UNITE
FOR
GOOD**

たものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この18カ月間で地球を6周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがよくあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第9141地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団の口ゴが入った救急車が並んでいるのを目にしました。

インドネシアのランブンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナ―年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、力を合わせれば、世界を変えることができるのです。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。

行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。

これが、2025-26 年度の会長メッセージです：
「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

UNITE FOR GOOD

2025-26年度国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

Santo Andréロータリークラブ
ブラジル、サンパウロ

印刷業界のビジネス・コンサルタントであり、父親が設立した印刷会社 Gráfica Bandeirantes の元取締役。彼のリーダーシップのもと、同社はブラジルや南米のクライアントに印刷物を提供するサプライヤーに成長。

軍学校に通い、ロータリー青少年交換プログラムで米国ミネソタ州セントポールの高校を卒業。ドイツのオフエンバッハにある印刷機メーカー、MAN Roland で1年間のインターンシップを経験した後、Fundación Getulio Vargas' São Paulo School of Business Administration より学士号を取得。また、サン・ベルナルド・ド・カンポ法科大学より法学士号を取得。

ブラジルのグラフィック技術協会やブラジル印刷産業協会 (ABIGRAF) の会長など、数多くの専門家団体を率いた経験を有する。また、全国産業連盟のサンパウロ州産業連盟 (FIESP) 代表理事、FIESP 副会長、ラテンアメリカ印刷産業連盟副会長も歴任。フロリダ印刷協会から「Printing Leader of the Americas」賞、NPES (印刷・出版・加工技術サプライヤー協会) から「Global Presidential Print Award」を受賞。

1980年、23歳でロータリーに入会。理事と管理委員を歴任し、ブラジルで4番目のRI会長として就任。RIラーニングファシリテーター、Avoidable Blindness (回避可能な失明) タスクフォースのゾーンコーディネーター、健康問題のタスクフォース中南米コーディネーター、RI 会長代理、規定審議会代表議員など数多くの役割を歴任。また、RI 会員増強委員会、ロータリー財団プログラム財務委員会、国際ポリオプラス委員会にも貢献。

ロータリーの世界的な活動に感銘を受けており、「超私の奉仕によって、ロータリーは、私が知る限り、他に類を見ない独自の世界的アイデンティティを築き上げた。私たちは皆、世界を広げてくれる団体に所属していることを忘れてはならない」と話す。

2020年のコロナ禍の初期に、二つの目標に着手(一つはロースクール卒業38年後の司法試験合格のための勉強、もう一つはイタリア語の勉強)。歴史や伝記の本を読むことと、おいしいワインを味わうことも趣味とする。ロータリー財団特別功労賞受賞者。

ロータリー財団特別功労賞を受賞。デニース夫人と共に、メジャードナー、ロータリー財団ベネファクター。

地区ビジョン

私たちロータリアンと*ローターアクトは；

- ◆ 持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ◆ RIメッセージを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ 世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

*2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。

地区中期3ヶ年目標 (2025-26~2027-28)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ・ポリオ根絶のために啓発活動とファンドレイジングを推進します。
- ・持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

2. 参加者の基盤を広げる

- ・メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- ・クラブと会員の多様化を推進します。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- ・全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- ・新しいプログラムや行事、学びと交流の機会を創出します。
- ・クラブが毎年クラブ優秀賞の受賞を目指すことを推奨します。

4. 適応力を高める

- ・ロータリアンやローターアクトが、地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- ・新たなテクノロジーや社会の変化に迅速かつ柔軟に対応していきます。

2025-26年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
吉川 健之（よしかわ たけし）



はじめに

現在、世界は急速に変化する中で、多くの国々が新たな課題に直面しています。特に、ウクライナ情勢や中東の紛争など、国際的な緊張が高まる一方で、気候変動や経済の不確実性といったグローバルな問題も深刻化しています。このような状況において、ロータリーが未来を形作る鍵となることを改めて認識させられます。

さて、本地区においては、地区ビジョンと地区中期3ヶ年目標を定めています。これまでの考え方を踏襲しつつ、直近の実情にあわせた、よりわかりやすい表現に置き換えて新たに設定させていただきました。

そして、2025-26年度の国際ロータリー会長メッセージは、UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）であります。また、3つの柱として、「革新」「継続性（調和）」「パートナーシップ」を掲げています。

UNITE FOR GOODとは、これまでのロータリーが行ってきた「よいこと」すなわち奉仕活動をさらに充実させていくために、より多くの人や団体と繋がる必要があるという意味です。

このことをふまえ、2025-26年度の活動スタンスを、

Enjoy Rotary through learning & personal exchanges.
学びと交流を通してロータリーを愉しもう
ー新たな仲間を迎えようー

とし、次の2つのキーワードを掲げたいと思います。

1. 温故創新 Create Future

伝統と歴史から学びつつ今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れ、デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。

2. 交流 Personal Exchanges

地区内における新たな交流の機会を創出し、クラブの活性化を目指す。

これらをふまえ、2025-26年度は活動してまいります。

あわせて、2025-26年度の地区年次目標を定めましたのでご確認ください。

温故創新と交流の考え方のもと、よいことのために、クラブを、そして2660地区を共に盛り上げていきましょう。

2025-26年度 地区年次目標

1. より大きなインパクトをもたらす

- ・温故創新のコンセプトのもと、伝統と歴史から学びつつも、今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れる。
- ・デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。
- ・すべてのクラブによる、自発的かつ積極的な財団補助金活動を推進する。
- ・財団寄付目標（年次基金寄付 \$ 150、ポリオプラス基金寄付 \$ 50、恒久基金寄付 \$ 30）を達成し、衛星クラブ等からの寄付も増進する。
- ・ローターアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計 \$ 100を達成する。
- ・各クラブが、それぞれの個性や強みを生かし、また他のクラブや団体とのパートナーシップ活用も含めたインパクトある奉仕活動を行うことを推奨する。

2. 参加者の基盤を広げる

- ・衛星クラブを含めた新クラブ設立を推奨する。
- ・合同例会方式によるガバナー公式訪問を実施し、異なるクラブおよびクラブ会員同士の新たな繋がり（ネットワーク）の機会を設ける。
- ・新設する地区交流活性化委員会のアシストによって、地区内における新たな交流やフェローシップの機会を創出し、クラブの活性化を図る。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- ・すべてのクラブが、クラブビジョンや3 year rolling goalsの策定に取り組むことを通じて、クラブの未来について話し合うことを推奨する。
- ・米山記念奨学会を支援する（ロータリアンは寄付目標30,000円）。
- ・全クラブのクラブ優秀賞受賞を目指す。

4. 適応力を高める

- ・温故創新のコンセプトのもと、伝統と歴史から学びつつも、今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れる。
- ・デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。
- ・すべてのクラブ会員がMy Rotaryに登録し、活用できるよう推進する。

クラブ優秀賞（ロータリークラブ） 目標と達成方法に関する説明

よいことのために手を取りあおう **UNITE FOR GOOD**

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す

目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ育成プログラム/活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数

ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか
--------------------	--

より大きなインパクトをもたらす

目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ¹
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

¹ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる

目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める

目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

クラブ優秀賞（ローターアクト） 目標と達成方法に関する説明

よいことのために手を取りあおう **UNITE FOR GOOD**

クラブ優秀賞（ローターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ローターアクトクラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは1年度にわたって目標の達成に取り組むこととなります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す	
目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数

リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム / 活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生 *	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生 *	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
年次基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額（米ドル）
ポリオプラス基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額（米ドル）

参加者の基盤を広げる	
目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブが共同スポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し（会員と参加促進）	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

*ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければなりません。

クラブ優秀賞（インターアクト） 目標と達成方法に関する説明

よいことのために手を取りあおう **UNITE FOR GOOD**

クラブ優秀賞（インターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、次の20の目標のうち、11以上を選択する必要があります。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは本賞を受賞するために8月15日までにこれらの目標を達成する必要があります。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー（顧問）がオンラインの推薦フォームを記入する際にも、このPDFを参照できます。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください：

1. 20の目標の詳細に目を通す
2. クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
3. 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄」に印をつける
4. クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
5. スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー（顧問）が年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
6. スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認される必要があります。また、成人のアドバイザー（顧問）が、6月30日までに自身の氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

クラブ優秀賞の カテゴリー	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数。
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数。
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、 <u> </u> 回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。
地区大会への参加	地区大会に <u> </u> 名の会員が出席する。
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。
ラーニングセンターの利用	クラブのアドバイザーまたは会員が、ロータリーのラーニングセンターにある奉仕学習のコースを修了する予定がある。
年次基金への寄付	このロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。

ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、 <u> </u> 件の活動を行う。
奉仕プロジェクト	ロータリーの七つの重点分野のいずれかに関する重要な奉仕プロジェクトに、スポンサークラブまたはアドバイザーと協力して取り組む。
RYLA への参加	<u> </u> 名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための機会を開く。
学友の参加	スポンサークラブと協力して、卒業するインターアクト会員にロータリークラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。
戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある。
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度(月に何回更新するか)。
クラブのプロジェクトのメディア掲載	世界インターアクト週間に行った活動についてソーシャルメディアで紹介する。
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。
クラブの推進	毎年のインターアクト賞に参加する。

講演者プロフィール



国際ロータリー第2660地区パストガバナー

立野 純三（たての じゅんぞう）

所 属 大阪ロータリークラブ

職業分類 金物製造(株式会社ユニオン 代表取締役社長)

経 歴

1970年3月	甲南大学法学部 卒業
1970年4月	株式会社青木建設(現:青木あすなる建設)
1973年4月	株式会社ユニオン
1973年7月	同上 取締役 就任
1988年8月	同上 代表取締役副社長 就任
1990年3月	同上 代表取締役社長 就任 現在に至る

ロータリー歴

1989年7月28日	大阪ロータリークラブ入会
1993-1994年度	ローターアクト委員会 委員長
1996-1997年度	クラブ幹事
2004-2005年度	プログラム委員会 委員長
2005-2006年度	ロータリー財団委員会 委員長・理事
2008-2009年度	社会奉仕委員会 委員長・理事
2010-2011年度	会員増強委員会 委員長
2013-2014年度	会長
2019-2022年度	100周年記念事業準備委員会 委員長
2022-2023年度	100周年記念事業委員会 委員長

第2660地区

1994-1996年度	地区ローターアクト委員
2001-2002年度	地区代表幹事
2015-2016年度	ガバナー
2018-2023年度	規定審議会代表議員
2018-2019年度	地区戦略計画委員会 委員長
2019-2020年度	地区ビジョン策定委員会 委員長
2020-2021年度	地区規定審議・ビジョン策定委員会 委員長
2022-2023年度	地区規定・決議審議委員会 委員長
2022-2025年度	大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員長
2022年9月～	公益財団法人ロータリー日本財団 理事

その他

- ロータリー財団 アーチ・クランフ・ソサエティ
- ロータリー財団 ベネファクター
- ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 メジャードナー

2025-26年度 クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問

合同例会	2025-26年度のガバナー公式訪問は、基本的に合同例会方式にて行います。	
合同例会とする主旨	地区内のクラブ間あるいはクラブを超えたロータリアン同士の交流を深め、各クラブおよび地区の活性化を促すこと。 合同例会とすることで新年度早々の公式訪問が可能となり、RIおよびガバナー方針を年度初めにガバナーから直接各クラブ及び会員に伝達できること。	
出席者登録	事前登録制といたします。	
出席登録 スケジュール	5月 1日 5月20日 6月20日 実施日2週間前まで	案内発送。 おおよその人数を回答いただきたく存じます。 出席者リストを提出いただきます。 (氏名・アレルギー対応等の要否) 出席者の最終確定させていただきます。
当日の運営スタッフ	地区幹事団から4～5名派遣いたします。各クラブから、出席委員等2～4名および事務局の配置をお願いいたします。	
事前懇談会	例会前11:00-11:50(夜間例会の場合は17:00-17:50)に事前懇談会を開催いたします。原則として会長・幹事に出席いただきます。 事前に各クラブから「ガバナー公式訪問合同例会事前懇談会のための事前アンケート」を提出いただき、それをもとにディスカッションを行いたく存じます。	
事前懇談会の次第 (括弧内は夜間例会)	11:00(17:00) 11:05(17:05) 11:15(17:15) 11:45(17:45)	開会・ガバナー挨拶 参加者自己紹介 事前に提出された各クラブからの質問事項についてディスカッション 閉会・写真撮影
例会の受付	クラブ別に受付していただきます。方法は現在検討中です。	

テーブル配席	メインテーブル(ひな段)に、ガバナー・例会場提供クラブ会長・幹事・S.A.A.・司会等が着席いたします。参加者が着席していただくテーブルは指定し、テーブル内での席は自由とします。原則として1テーブルあたり8名前後とし、異なるクラブ会員を混在する形で着席いただきます。 参加クラブの各会長は同じテーブルに着席いただきます。要アレルギー対応の方のみ別テーブルを設けます。当日テーブルマスターを指名させていただきます。予定外参加者向けテーブルも別途準備いたします。	
食事メニュー	大人数となるため、可能な範囲において簡易なメニューで検討しております。	
当日の配布物	週報は原則無しとしますが、配布されたいクラブは自クラブ分を用意して配布してください。ガバナー側からの配布物は地区幹事団で準備、配布いたします。	
会場での掲示物	基本的に例会場提供クラブおよび地区にて準備・掲示し、各クラブ別の掲示物はありません。	
例会のタイムライン (括弧内は夜間例会)	11:45(17:45) 12:15(18:15) 12:20-12:30 (18:20-18:30) 12:30-13:00 (18:30-19:00) 13:00-13:30 (19:00-19:30) 13:30(19:30)	受付開始 開会点鐘(例会場提供クラブの会長)奉仕の理想斉唱(国歌はなし) 例会場提供クラブ会長のご挨拶 各種案内・報告 食事 テーブルごとに交流・懇談 ガバナーによる卓話(方針説明) 閉会点鐘(例会場提供クラブの会長)
食事中の懇談の 時間について	自己紹介の後、予めご案内したテーマに基づいて、テーブルマスター主導のもと懇談していただきます。 例)各クラブにおける友好親睦活動の紹介、クラブ間で交流できそうなのがあるかについて等。 ご懇談中、地区幹事団にてスナック写真を撮影させていただきます。	
ニコニコについて	当日受け付けるかどうかは各クラブのご判断に委ねます。受け付ける場合は、各クラブごとに担当を決めて対応をお願いします。ニコニコはクラブごとの入金となります。ニコニコの披露については次週以降にお願いします。	
事務局の食事について	例会場の一角に席を設けていただきたいと存じます。	
参加費および 清算について	例会場(曜日)ごとに参加費が異なります。後日案内させていただきます。 例会場提供クラブにて一旦立て替えていただき、後日クラブ間で清算をお願いいたします。当日の参加人数(事務局含む)に応じてご負担いただきます。キャンセルフィーが発生した場合は、所属クラブごとにご負担いただきます。	

ガバナー補佐訪問	
ガバナー補佐訪問	担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。
その他のガバナー補佐訪問	ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。
メイクアップ料	メイクアップ料は免除をお願い致します。
その他	ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー補佐訪問のためのクラブ情報

活動計画書	2025年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
概況報告書	2025年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問報告書)	ガバナー補佐訪問日(できれば、当該訪問日の一週間前)までにガバナー補佐へご提出下さい。
クラブ・セントラル	出来るだけ早くクラブの目標を入力してください。

My Rotaryとクラブ・セントラル

My Rotary	My Rotaryに登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。
クラブ・セントラル	目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい(事務局員が代わって入力することもできますが、できるだけ会長自身で入力願います)。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、クラブ優秀賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進	ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RIや地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします(特にITの苦手な会員に対してのサポートは強化してください)。
------	--

オンライン配信	ガバナー月信は毎号地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。 なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。
クラブの活動	積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。

地区ホームページについて

クラブの活動	積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。
RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。
交流サイト	交流サイトが開設されます。詳細は別途ご案内致します。

地区委員(自クラブ会員または他クラブ会員)によるクラブ卓話について

地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、必ず2カ月前までに地区委員会(ガバナー事務所を通じて)へ連絡ください。 直前のご依頼はお断りさせていただく場合がございます。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者(他クラブの地区委員)への謝礼(交通費を含む)は無用です。
ニコニコなど	卓話者(他クラブの地区委員)のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。

地区委員(出向者)の推薦

地区委員推薦時期	例年10～11月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。

地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。 下記要件を備えた会員を推薦してください。 ・クラブの瑕疵なき正会員 ・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方 ・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方 ・将来のリーダーとして有望な方 ・異なる委員会に連続出向とならない者 ・出向歴が継続、非継続にかかわらず 10 年を超えない方 ・ロータリアンの行動規範を遵守できる者
---------	---

各IM組会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、IM ロータリーデー等の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得て IM 内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
ガバナー補佐との日程調整	ホストクラブは必ず、ガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。

ガバナー事務所 職員と担当業務

2025-26 年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信 …ふるってご活用ください。

ガバナー月信	・クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。 ・原稿は 1000 字程度で作成してください。 ・原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。 ・原稿は月信担当幹事まで送信してください。 写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限りません（クラブの記念撮影写真などをご遠慮ください）。
地区ホームページ	・クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。 ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。

連絡先・提出先 …ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事：森本 尚孝
(E-Mail: hisanori.morimoto@sgc-web.co.jp)
ガバナー担当職員：杉本 亜鶴巳
(E-Mail: sugimoto@ri2660.gr.jp)
Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー月信	担当幹事：辻本 希世士 (E-Mail: kt@tm-pat-law.com) 担当職員：決定次第、改めてご連絡致します。 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661
地区ホームページ	担当幹事：田中 実 (E-Mail: mtanaka@synon.co.jp) 担当職員：決定次第、改めてご連絡致します。 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661
その他	ガバナー事務所代表 (E-Mail: gov@ri2660.gr.jp) Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

2025-2026年度 合同例会形式ガバナー公式訪問日程表

例会曜日	主担当クラブ名	合同例会日程	開始	合同例会場
火曜日	大阪梅田RC	2025年 7月8日(火)	12:15	ザ・リッツカールトン大阪
大阪梅田RC 豊中RC 千里RC 吹田江坂RC 大東RC 枚方RC 大阪西北RC 大阪東南RC 大阪鶴見RC 大阪柏原RC 大阪天王寺RC				
水曜日	大阪北RC	2025年 7月16日(水)	12:15	ホテル阪急インターナショナル
大阪北RC 大阪そねざきRC 池田RC 豊中千里RC 茨木RC 新大阪RC 高槻RC 大阪城北RC 大阪アーバンRC 大阪フレンドRC 大阪帝塚山RC				
木曜日	大阪東RC	2025年 7月17日(木)	12:15	帝国ホテル大阪
大阪東RC 門真RC 交野RC 東大阪東RC 大阪難波RC 大阪リバーサイドRC 大阪平野RC 大阪中之島RC 大阪天満橋RC				
金曜日	大阪RC	2025年 7月18日(金)	12:15	リーガロイヤルホテル大阪
大阪RC				
火曜日(夜)	大阪うつばRC	2025年 7月22日(火)	18:15	ホテルモントレ大阪
池田くれはRC 吹田西RC 東大阪西RC 大阪水都RC 大阪うつばRC 茨木西RC 大阪ネクストRC 箕面RC 千里メイプルRC 高槻西RC 守口イブニングRC 大阪イブニングRC 東大阪みどりRC				
木曜日	大阪中央RC	2025年 7月24日(木)	12:15	ホテルグランヴィア大阪
大阪中央RC 大阪淀RC 豊中南RC 茨木東RC 吹田RC 大阪御堂筋本町RC 大阪朋友RC				
月曜日	大阪西RC	2025年 7月28日(月)	12:15	ヒルトン大阪
大阪北梅田RC 大阪東淀ちゃやまちRC 東大阪中央RC 大阪堂島RC 大阪西RC 大阪上方RC 大阪船場RC				
水曜日	東大阪RC	2025年 7月30日(水)	12:15	シェラトン都ホテル大阪
香里園RC くずはRC 守口RC 大東中央RC 八尾RC 東大阪RC 大阪西南RC 大阪咲洲RC				
火曜日	大阪南RC	2025年 8月5日(火)	12:15	センタラグランドホテル大阪
大阪南RC				
金曜日	大阪淀川IRC	2025年 8月22日(金)	12:15	ホテルグランヴィア大阪
大阪梅田東RC 大阪淀川IRC 摂津RC 高槻東RC 大阪城東RC 寝屋川IRC 大阪心斎橋RC 大阪ユニバーサルシティRC 大阪城南RC				

IMロータリーデー日程一覧表

IM	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	ガバナー補佐
1	2026年 3月21日(土)	箕面RC	池田、池田くれは、箕面 大阪水都、大阪中央 大阪北梅田、大阪北 大阪淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 14クラブ	神寶 敏夫 (大阪梅田RC)
2	2026年 2月28日(土)	吹田RC	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂 吹田西、高槻、高槻東、高槻西 15クラブ	前田要之助 (大阪東淀ちゃやまちRC)
3	2026年 4月18日(土)	枚方RC	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	佐藤多加志 (大東RC)
4	2026年 4月11日(土)	東大阪西RC	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり 大阪上方、大阪柏原 大阪御堂筋本町、大阪難波 大阪ネクスト、大阪南、八尾 12クラブ	田中 康正 (八尾RC)
5	2026年 5月30日(土)	大阪心斎橋RC	大阪堂島、大阪フレンド 大阪朋友、大阪西北 大阪リバーサイド、大阪船場 大阪心斎橋、大阪西南 大阪ユニバーサルシティ 大阪アーバン、大阪うつば 大阪西 12クラブ	西出 省三 (大阪心斎橋RC)
6	2026年 5月16日(土)	大阪RC	大阪、大阪イブニング 大阪平野、大阪城南 大阪中之島、大阪咲洲 大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 10クラブ	小林 和由 (大阪咲洲RC)

ロータリー特別月間

7月	母子の健康月間
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間／米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	環境月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

2025-2026(吉川DG)年度 主要行事日程

2025年1月～2025年6月(大橋DG年度)		
2025年4月12日(土)	大阪・関西万博開幕祭	大阪国際会議場
2025年5月24日(土)	2025-26年度のための地区会員増強セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
● EXPOフェスタ(全6回)		
2025年5月30日(金)	IM第1組(担当クラブ：大阪中央RC)	ホテル グランヴィア大阪
2025年4月26日(土)	IM第2組(担当クラブ：大阪淀川IRC)	ホテル グランヴィア大阪
2025年5月10日(土)	IM第3組(担当クラブ：大阪城北RC)	松下IMPホール
2025年6月7日(土)	IM第4組(担当クラブ：八尾RC)	ルミナス神戸2 (クルーズ船)
2025年4月19日(土)	IM第5組(担当クラブ：大阪ユニバーサルシティRC)	ユニバーサル・ スタジオ・ジャパン
2025年5月17日(土)	IM第6組(担当クラブ：大阪天満橋RC)	ドーンセンター
2025年6月21日(土)～25日(水)	国際大会	カナダ・カルガリー
2025年6月21日(土)	大阪地区ナイト	カルガリー・マリオット ・ダウントウンホテル

2025年7月～2026年6月(吉川健之DG年度)		
2025年7月26日(土)	クラブ米山委員長・カウンセラー研修会	大阪YMCA 国際文化センター
2025年8月1日(金)	大阪・関西万博テーマウィーク	大阪・関西万博会場
2025年8月30日(土)	クラブ青少年奉仕合同委員長会議	大阪YMCA 国際文化センター
2025年9月6日(土)	ロータリー財団セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2025年9月20日(土)	クラブ職業奉仕委員長会議	大阪YMCA 国際文化センター
2025年9月20日(土)	公共イメージ向上セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2025年9月20日(土)	クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議	大阪YMCA 国際文化センター
2025年10月19日(日)	END POLIO NOW イベント	未定
2025年11月29日(土)	地区大会	ホテル阪急 インターナショナル
2026年1月24日(土)	地区ロータリー財団補助金管理セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2026年2月7日(土)	2026-27年度のための地区チーム・ラーニングセミナー	シティプラザ大阪
2026年3月7日(土)	2026-27年度のためのPELS(会長エレクト・ラーニングセミナー)	シティプラザ大阪
2026年4月4日(土)	2026-27年度のための地区研修・協議会	大阪国際会議場
2026年5月4日(日)～6日(火)予定	春のRYLAセミナー(ホスト：大阪大淀RC)	ホテル・ロッジ舞洲
2026年5月23日(土)	2026-27年度のための地区会員増強セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2026年6月13日(土)～17日(水)	国際大会	台湾・台北
2026年6月14日(日)	大阪地区ナイト	台北 圓山大飯店

＊年間行事は今後変更や追加される可能性があります。ガバナー月信2025年7月号で再度確認下さい。

主要報告書

◆ IMロータリーデー日程		
IM第1組ロータリーデー(ホストクラブ：箕面RC) 2026年3月21日(土)		未定
IM第2組ロータリーデー(ホストクラブ：吹田RC) 2026年2月28日(土)		未定
IM第3組ロータリーデー(ホストクラブ：枚方RC) 2026年4月18日(土)		未定
IM第4組ロータリーデー(ホストクラブ：東大阪西RC) 2026年4月11日(土)		未定
IM第5組ロータリーデー(ホストクラブ：大阪心斎橋RC) 2026年5月30日(土)		未定
IM第6組ロータリーデー(ホストクラブ：大阪RC) 2026年5月16日(土)		未定

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
2. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
3. 選挙人名簿及び 信任状(地区大会 提出用)	ガバナーより 通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時 会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに 1名を選ぶ。(RI細則15.050.1)
4. 新入会員、退会者、 会員の住所 または種類の変更	その都度	①RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
5. クラブ会長、幹事、 例会場、日時、 事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
6. RI文献購入申込 各RC常備の注文 用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
7. 次年度クラブ会長・ 幹事報告 (公式名簿・記載資 料)	クラブ役員が 決定次第	RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
8. 寄付の増進目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力
9. 会員増強目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

主 要 送 金

送金	期日	送金先
1. 人頭分担金 RC:1人当り半年分 (\$ 41.00) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、 次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$41.00÷6 の金額 RAC:大学拠点のクラブ1人当たり年間\$5 地域基盤のクラブ1人当たり年間\$8	7月1日 1月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局
2. 規定審議会のための追加人頭分担金 1人当り \$1.00	7月1日	
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$18.00	7月1日 1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年次基金寄付： 各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付： ガバナーの要請に応じて各クラブで設定 (初めての寄付が1000ドル以上になればベネファクターの認証が与えられます) 大口寄付：個人の裁量で随時 (全ての現金寄付額の総計が1万ドル以上になれば大口寄付者(メジャードナー)の認証が与えられます)	随 時	(公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 (税制優遇措置対象) 米ドル建の専用口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International (税制上の優遇措置対象外)
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 前期分 後期分 合計(年間) 地区運営資金 5,250円 5,250円 10,500円 地区活動資金 3,250円 3,250円 6,500円 地区大会資金 5,000円 - 5,000円 計(一人当たり) 13,500円 8,500円 22,000円 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで 入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで 入会した会員に対し ¥4,250	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398 ロータリー第2660地区
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り 各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料 半期分 ¥1,650(消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥275) ※請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認の上、振込み	7月1日 1月1日	三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所
8. 地区大会登録費 1人当り ¥5,000(10月1日の会員数)	地区大会 開催日に 準じる	三菱UFJ銀行 梅田支店 普通 0738200 大阪北ロータリークラブ 地区行事務 (材料が知-リークラブ チキョウコ)

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局 〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F クラブ・地区支援室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財 団 室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経 理 室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ 資 料 室 TEL(03)5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各 室 共 通 FAX(03)5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)
ロータリー文庫 〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

国際ロータリー第2660地区 2025-26年度 予算案

地区運営資金

会員想定数 3,480

【収入の部】 (単位：円)

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区資金	33,800,000	33,600,000	36,540,000	2,940,000
2. RI補助金	1,292,590	1,292,590	1,292,590	0
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息	0			0
5. 雑収入	0		1,000,000	1,000,000
収 入 合 計	38,092,590	37,892,590	41,832,590	3,940,000

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
A. 負担金				
1. ガバナー会	676,000	672,000	696,000	24,000
2. ロータリー文庫	1,014,000	1,008,000	1,044,000	36,000
3. 平和奨学生支援協力金	50,700	50,400	52,200	1,800
小 計	1,740,700	1,730,400	1,792,200	61,800
B. 会議費				
1. PETS・地区チームラーニングセミナー	1,200,000	1,200,000	1,800,000	600,000
2. 合同地区委員会	0	0	0	0
3. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	50,000	0
4. GE国際協議会	730,000	730,000	730,000	0
5. 予備費	100,000	100,000	100,000	0
小 計	2,080,000	2,080,000	2,680,000	600,000
C. ガバナー関係費				
1. ガバナー事務所経費	31,080,000	31,080,000	34,760,000	3,680,000
2. ガバナー月信費	2,400,000	2,000,000	2,400,000	400,000
3. ガバナー補佐経費	10,000	10,000	10,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	100,000	0
小 計	33,590,000	33,190,000	37,270,000	4,080,000
D. 総予備費	681,890	892,190	90,390	-801,800
支 出 合 計	38,092,590	37,892,590	41,832,590	3,940,000
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0

ガバナー事務所経費

(単位：円)

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,450,000	4,450,000	4,450,000	0
2. 給料・手当	17,150,000	17,150,000	19,000,000	1,850,000
3. 厚生費	2,750,000	2,750,000	3,040,000	290,000
4-1. コンピューター関係費用	1,582,000	1,582,000	1,309,300	-272,700
4-2. ウェブサイト関連費			1,272,700	1,272,700
5. DG・DGE交通会合費	1,160,000	1,160,000	1,160,000	0
6. 印刷費	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0
7. 交通通信費	1,600,000	1,600,000	1,900,000	300,000
8. 文献費	100,000	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	460,000	460,000	460,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	200,000	0
11. 雑費	470,000	470,000	710,000	240,000
12. 予備費	58,000	58,000	58,000	0
合 計	31,080,000	31,080,000	34,760,000	3,680,000

地区活動資金

【収入の部】 (単位：円)

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,660,000	23,520,000	22,620,000	-900,000
2. 地区活動資金戻入	0	0	0	0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	0	0	0
4. その他	0	0	0	0
収 入 合 計	23,660,000	23,520,000	22,620,000	-900,000

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
A. 地区委員会活動費				0
1. DG指名(委)	0	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門				0
公共イメージ向上(委)	430,000	270,000	280,000	10,000
3. 奉仕活動部門				0
拡大増強(委)	380,000	310,000	210,000	-100,000
交流活性化(委)	0	0	1,440,000	1,440,000
職業奉仕(委)	230,000	282,300	156,300	-126,000
国際・社会奉仕(委)	280,000	210,000	100,000	-110,000
4. 青少年奉仕部門				0
青少年奉仕統括委員会	250,000	200,000	200,000	0
青少年交換(委)	3,290,000	4,030,000	2,950,000	-1,080,000
インターアクト(委)	4,000,000	6,200,000	5,300,000	-900,000
RYLA(委)	2,810,000	2,490,000	2,500,000	10,000
学友委員会	410,000	360,000	210,000	-150,000
5. 米山奨学部門				0
米山奨学(委)	330,000	310,000	330,000	20,000
6. ローターアクト部門				0
ローターアクト(委)	3,726,500	6,189,000	3,570,000	-2,619,000
7. ローターリー財団部門				0
ローターリー財団(委)	630,000	410,000	430,000	20,000
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	150,000	0
9. ラーニング委員会	100,000	100,000	100,000	0
10. 規定・決議審議委員会	100,000	100,000	100,000	0
11. 大阪のローターリー100周年委員会	0	0	0	0
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会	0	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	0	0	0	0
14. RIJYEM維持協力会	676,000	676,000	676,000	0
15. 危機管理積立金	0	0	0	0
16. コロナ対策費	2,300,000	0	0	0
17. 予備費	800,000	1,000,000	717,700	-282,300
小 計	20,892,500	23,287,300	19,420,000	-3,867,300
B. RI会長DG協調事業費	1,500,000	500,000	500,000	0
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	300,000	0
D. IMローターリーデー補助金	2,400,000	600,000	2,400,000	1,800,000
支 出 合 計	25,092,500	24,687,300	22,620,000	-2,067,300
収 支 差 額	-1,432,500	-1,167,300	0	1,167,300
前年度繰越金	8,481,002	7,048,502	5,881,202	-1,167,300
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	7,048,502	5,881,202	5,881,202	0

特別会計

1. 地区大会資金

【収入の部】 (単位：円)

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区資金	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
2. 地区大会会計戻入額	0	0	0	0
収 入 合 計	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区大会会計繰入額	16,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
2. 100周年記念 100年の歩み	0	0	0	0
3. 100周年記念講演	0	0	0	0
4. 万博特別会計繰入	15,000,000	0	0	0
支 出 合 計	31,900,000	16,800,000	17,400,000	600,000
収 支 差 額	-15,000,000	0	0	0
前年度繰越金	24,797,560	9,797,560	9,797,560	0
次年度繰越金	9,797,560	9,797,560	9,797,560	0

2. 米山奨学生生活費費

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区奨学生生活費(奨学会より)	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収 入 合 計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 米山関連行事支出額	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
支 出 合 計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. RI規定審議会派遣費用	0	0	0	0
2. 規定審議会会議費	0	0	0	0
支 出 合 計	0			0
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0
次年度繰越金	1,300,000	1,300,000	1,300,000	0

4. 危機管理積立金

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 危機対応支出額	0	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区運営・活動資金繰入額	0			0
収 入 合 計	0			0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区基金支出額	0			0
支 出 合 計	0			0
収 支 差 額	0			0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪・関西万博積立金

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金繰入額	15,000,000	0	0	0
収 入 合 計	15,000,000	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金支出額	45,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
支 出 合 計	45,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
収 支 差 額	-30,000,000	-5,000,000	0	5,000,000
前年度繰越金	35,000,000	5,000,000	0	-5,000,000
次年度繰越金	5,000,000	0	0	0

7. 災害支援積立金

【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	0	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

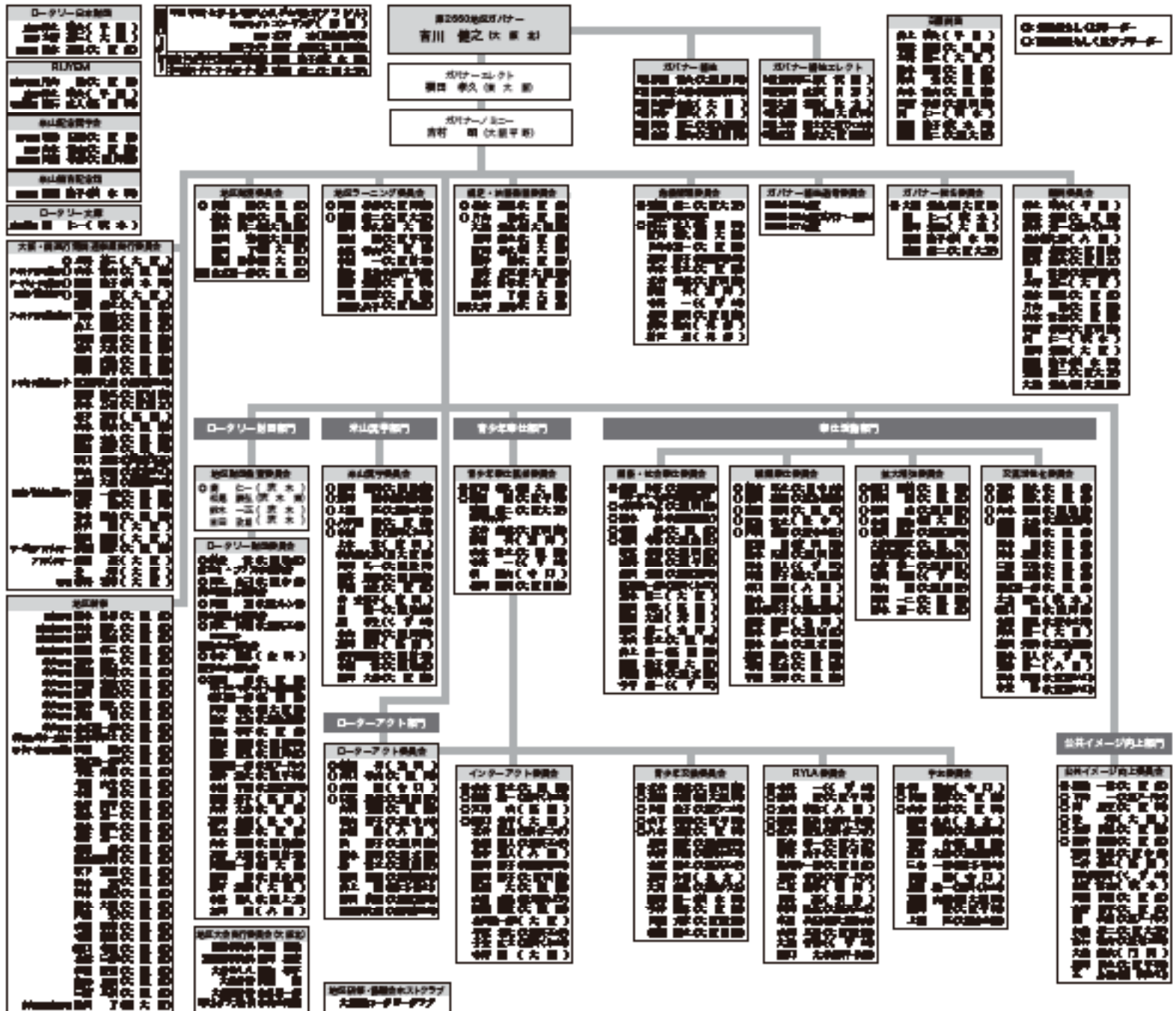
【収入の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0	0	0
支 出 合 計	0			0
収 支 差 額	0	0	0	0
前年度繰越金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0

2025-2026年度 国際ロータリー第2660地区 組織図



地区研修・協議会出席表（地区役員・幹事）

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
ガバナー	会 長 ・ 幹 事	リーダー	大橋 秀典	東 大 阪 東
ロータリー日本財団 監事/RIJYEM 監事 /バストガバナー			井上 暎夫	千 里
ロータリー米山記念奨学会 理事長 /バストガバナー			若林 紀男	大 阪 東
バストガバナー			高島 凱夫	大 阪 朋 友
バストガバナー			泉 博朗	大 阪 帝 塚 山
ロータリー日本財団 理事/バストガバナー/ 大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員長	ロータリー財団	リーダー	立野 純三	大 阪
ロータリー日本財団 評議員/ バストガバナー	職 業 奉 仕	リーダー	松本 進也	大 阪 北
RIJYEM 副理事長/バストガバナー	国際・社会奉仕	リーダー	片山 勉	大 阪 東
ロータリー米山記念奨学会 理事/バストガバナー/ 大阪・関西万博関連事業実行委員会 副委員長	米 山 奨 学	リーダー	山本 博史	大 阪 南
RI理事/ミニ/第3地域ロータリーコーディネーター/ ロータリー米山記念奨学会 評議員/バストガバナー	SAA-クラブ奉仕研修リーダー	リーダー	四宮 孝郎	大 阪 西 南
第3地域ロータリー公共イメーজコーディネーター補佐/ ロータリー文庫 監査委員/バストガバナー	会 長 ・ 幹 事	リーダー	簡 仁一	茨 木
バストガバナー	青 少 年	リーダー	吉川 秀隆	大 阪
合同DEI諮問委員会委員/米山梅吉記念館評議員/ バストガバナー/大阪・関西万博関連事業実行委員会 副委員長			宮里 唯子	茨 木 西
第3地域ロータリーコーディネーター補佐/ 直前ガバナー/危機管理委員会 委員長	ローターアクト	リーダー	延原 健二	大 阪 大 淀
ガバナーエレクト	会 長 ・ 幹 事	リーダー	吉川 健之	大 阪 北
ガバナーノミニ	青 少 年 奉 仕	サブリーダー	横田 孝久	東 大 阪
ガバナーノミニー・デジグネート	青 少 年 奉 仕	サブリーダー	吉村 昭	大 阪 平 野
I.M.第2組ガバナー補佐	米 山 奨 学		上本 博	吹 田
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		神寶 敏夫	大 阪 梅 田
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		前田要之助	大阪東淀ちゃやまち
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		佐藤多加志	大 東
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		田中 康正	八 尾
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		西出 省三	大 阪 心 斎 橋
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		小林 和由	大 阪 咲 州
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		芝野弘三郎	箕 面
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニ	SAA-クラブ奉仕研修リーダー		望田 成彦	摂 津
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		大東 将啓	枚 方
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		松尾 治	東 大 阪 西
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		土井 靖士	大 阪 う つ ぼ
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		北村 佳久	大 阪 東 南
地区代表幹事	SAA-クラブ奉仕研修リーダー	サブリーダー	吉崎 広江	東 大 阪 東
地区ラーニング委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		小高 得央	大 阪 東
地区ラーニング委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		中村 一	大 阪 船 場
地区ラーニング委員会 委員	SAA-クラブ奉仕研修リーダー		徳山 善雄	大阪リバーサイド
地区ラーニング委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		相崎 秀樹	大 阪 西
地区ラーニング委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		伊藤 勝彦	大 阪 南
地区ラーニング委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		高瀬久美子	大 阪 城 北
地区規定・決議審議委員会 委員	職 業 奉 仕		横井 理	大 阪 東
地区規定・決議審議委員会 幹事	会 長 ・ 幹 事		大野 康裕	大 阪 北

（兼務者含む）

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
地区危機管理委員会 委員	米 山 奨 学		佐々木清一	大 阪 東
大阪・関西万博関連事業実行委員	国際・社会奉仕		井上 寛基	大 阪 北
大阪・関西万博関連事業実行委員			神藤 佳浩	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員			松山 大祐	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員			川谷 周平	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員	会 長 ・ 幹 事		岡部 倫正	大 阪 城 南
大阪・関西万博関連事業実行委員			井本 万尋	大 阪 朋 友
大阪・関西万博関連事業実行委員	職 業 奉 仕		松下 浩章	高 槻
大阪・関西万博関連事業実行委員	SAA-クラブ奉仕研修リーダー		山本 和良	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員			飯井 克典	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員			鳥居 俊彦	大 阪 西
大阪・関西万博関連事業実行委員			坂口 雄哉	大阪西船ステラロータリー会館
大阪・関西万博関連事業実行委員			丹羽 一郎	大 阪 東
大阪・関西万博関連事業実行委員	ロータリー財団		岩崎 隆	大 阪 西
リーガルアドバイザー	青 少 年		伊藤 勝彦	大 阪 南
次年度地区代表幹事	会 長 ・ 幹 事		森本 尚孝	大 阪 北
次年度地区副代表幹事			田中 計久	大 阪 北
次年度地区副代表幹事			豊田 崇克	大 阪 北
次年度地区副代表幹事			廣瀬 哲三	大 阪 北
次年度地区常任幹事			酒井 朋久	大 阪 北
次年度地区常任幹事			鹿浦 英毅	大 阪 北
次年度地区常任幹事			田淵 宏政	大 阪 北
次年度地区常任幹事			高田 祥宏	大 阪 北
次年度地区常任幹事			辻本希世士	大 阪 北
次年度地区常任幹事			深井 喜久	大 阪 北
次年度地区財務委員長			長濱 晋	大 阪 北
次年度会計			志水利一郎	大 阪 北
次年度地区幹事			清水雄一郎	大 阪 北
次年度地区幹事			平松 知也	大 阪 北
次年度地区幹事			平岡 史生	大 阪 北
次年度地区幹事			木村 純	大 阪 北
次年度地区幹事			倉智 真平	大 阪 北
次年度地区幹事			松本 浩一	大 阪 北
次年度地区幹事			松本 吉正	大 阪 北
次年度地区幹事			松崎 浩一	大 阪 北
次年度地区幹事			村岡 基	大 阪 北
次年度地区幹事			奥小路裕真	大 阪 北
次年度地区幹事			坂下 清信	大 阪 北
次年度地区幹事			田村 隆	大 阪 北
次年度地区幹事			田中 実	大 阪 北
次年度地区幹事			栃本 大輔	大 阪 北
次年度地区幹事			戸清 宏	大 阪 北
次年度地区幹事			山岡 裕幸	大 阪 北

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
次年度地区幹事			寺岡 龍朗	大 阪 北
次年度地区幹事			樋口 幸雄	大 阪 北
次年度地区幹事			佐尾 貴規	大 阪 北
次年度地区幹事			徳井 康裕	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			城口 俊雄	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			中井 正幸	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			万代 昌輝	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			石井 直人	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			生田 晴之	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			菊川 久士	大 阪 北
地区研修・協議会実行委員			川瀬 裕吾	大 阪 北
次々年度地区代表幹事			渋川 了	東 大 阪
次々年度地区幹事			吉城 直孝	東 大 阪
次々年度地区幹事			市村 優次	東 大 阪
次々年度地区幹事			西居慎一郎	東 大 阪
次々年度地区幹事			高橋 雅子	東 大 阪
次々年度地区幹事			石橋 英司	東 大 阪
次々年度地区幹事			加茂 次也	東 大 阪
次々年度地区幹事			岩佐 嘉昭	東 大 阪
次々年度地区幹事			川端 啓一	東 大 阪
次々年度地区幹事			松田 和人	東 大 阪
次々年度地区幹事			浅井 勝史	東 大 阪
次々年度地区幹事			大島 規弘	東 大 阪
次々年度地区幹事			美濃 弘和	東 大 阪
次々年度地区幹事			山田 茂樹	東 大 阪
次々年度地区幹事／次年度クラブ幹事			阪口 誠	東 大 阪
次々年度地区幹事			西村 元理	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員／次年度クラブ会長			奥田 昌義	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			立岡 寛次	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			竹内 成介	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			河端 誠治	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			池田 裕之	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			奥田 昌義	東 大 阪
次々年度ホストクラブ会員			古谷 勝彦	東 大 阪
次年度 地区ローターアクト代表			貴島陵太郎	大阪西南RAC
次年度西ゾーン代理			内部 裕太	大 阪 西RAC
次年度東ゾーン代理			加藤 大樹	大阪難波RAC
次年度地区幹事			世古 愛音	大 阪 北RAC
次年度副幹事			中嶋 陸人	大阪中央RAC
次年度副幹事			東本 葉奈	大 阪 東RAC
次年度地区会計			塚本 立	大阪北梅田RAC
次年度地区広報委員長			王 心諾	吹 田 R A C

地区研修・協議会出席表（地区委員会）

委員会名	役 職	氏 名	クラブ名	委員会名	役 職	氏 名	クラブ名
拡大増強	委員長	樋口 武英	大 阪 東	職業奉仕	委員長	荒金 正之	大 東 中 央
	副委員長	浜田 晋	大 阪 北		副委員長	富川 和將	大阪心斎橋
	副委員長	福田 忠	大阪難波		副委員長	奥村 隆司	大 阪 北
	副委員長	市村 優次	東 大 阪		副委員長	武枝 敏之	豊 中
	副委員長	堀田 遥介	大阪北梅田		副委員長	戸田 佳孝	大阪中之島
	委 員	大和田雅江	大 阪 西		委 員	近藤 亘	吹 田 西
	委 員	帆足嘉寿大	東大阪中央		委 員	松本 拓朗	大阪西南
	委 員	西澤 一二	大 阪 東		委 員	田中 商人	く ず は
	委 員	岩本 浩一	大 阪 北		委 員	西村 智子	東 大 阪 東
	委 員	山崎 修一	大阪鶴見		委 員	谷口 善紀	八 尾
交流 活性化	委 員	朝川 恵輔	く ず は	国際 社会奉仕	委 員	光本 智輝	高 槻
	委 員	河内 理	大阪難波		委 員	濱中眞希子	大阪北梅田
	委員長	深井 喜久	大 阪 北		委 員	北林 寛崇	池 田
	副委員長	酒井 朋久	大 阪 北		委 員	岡本 忠志	大阪水都
	副委員長	山本 智重	大阪城南		委 員	森川 晃夫	大 阪 西
	副委員長	北村 太作	大阪北梅田		委 員	弓場 博充	大 阪 東
	委 員	鹿浦 英毅	大 阪 北		委 員	平岡 弘章	大 阪 南
	委 員	田中 実	大 阪 北		委員長	桑城 伸語	大阪梅田東
	委 員	嘉納 秀造	大 阪 北		副委員長	古澤みちよ	大阪西南
	委 員	清水雄一郎	大 阪 北		副委員長	橋本 修	大阪御堂筋本町
公共 イメージ 向上	委 員	土方 慶之	茨 木	米山奨学	副委員長	村岡 基	大 阪 北
	委 員	樋口 晃	大阪西南		副委員長	村川 幸作	大阪堂島
	委 員	安達 昌弘	大阪中之島		委 員	岩元 孝樹	大阪西北
	委 員	西山 潤一	大 東		委 員	浅野 隆弘	大阪平野
	委 員	源本 将人	く ず は		委 員	北西 秀行	大阪北梅田
	委 員	児林 秀一	八 尾		委 員	高原誠一郎	池田くれは
	委 員	世古 愛音	大阪北RAC		委 員	湯木 尚二	大 阪
	委員長	利倉 一彰	大 阪 北		委 員	飯田 哲久	高 槻
	副委員長	下出 一	大阪アーバン		委 員	嶋田 健一	交 野
	副委員長	田 原至	大 阪 西		委 員	木山 博之	大 阪 西
公共 イメージ 向上	副委員長	辻 輝	大 阪		委 員	高橋 雅子	東 大 阪
	副委員長	安部 裕也	大 阪 南		委 員	神藤 彩香	大阪水都
	副委員長	塩谷 将規	大 阪 北		委 員	今平 健一	く ず は
	委 員	荒川 弘也	大阪中央		委員長	松田 振興	大阪城南
	委 員	三井 泰之	高 槻		副委員長	鎌田 誠	大阪御堂筋本町
	委 員	甲山真知子	く ず は		副委員長	上瀬 匠	大阪中之島
	委 員	小阪 博史	茨 木		副委員長	ハツ橋 直	大 阪 南
	委 員	倉智 真平	大 阪 北		副委員長	中村 武	池田くれは
	委 員	川瀬 裕吾	大 阪 北		委 員	上本 博	吹 田
	委 員	岡 美里	大阪アーバン		委 員	新井繁太郎	東 大 阪 東
公共 イメージ 向上	委 員	倉石 敬介	大阪そねざき		委 員	西川 正一	大阪淀川
					委 員	松崎 達郎	大阪東南
					委 員	平岡 史生	大 阪 北
					委 員	谷 安都子	吹 田
					委 員	泉 浩一	大阪城南
					委 員	原 卓生	く ず は
					委 員	中山 眞智	大阪西南
					委 員	藤田 貴子	高 槻
					委 員	中尾 博	大阪城北

（兼務者含む）

委員会名	役 職	氏 名	クラブ名	委員会名	役 職	氏 名	クラブ名
青少年 交換	委員長	水谷 佳代	大阪西南	学友	委員長	佃 啓史	守 口
	副委員長	藤原 史嗣	東 大 阪 西		副委員長	伊藤 勝彦	大 阪 南
	副委員長	山下 真知	大阪平野		副委員長	山中 政彦	大 阪 西
	委 員	廣田 亮彦	大阪北梅田		委 員	河原 誠司	大阪北梅田
	委 員	山野 拓也	大阪そねざき		委 員	瀧井 斉	高 槻 東
	委 員	赤阪 靖之	大阪天王寺		委 員	北村 太作	大阪北梅田
	委 員	藤田 伸行	枚 方		委 員	三宅 一郎	大坂エバーグリーン
	委 員	敷知 龍一	茨 木 西		委員長	新堂 博	大阪城北
	委 員	今井 茂博	大 阪 東		ポリオ・プラス 小委員会委員長	川上 克己	大阪中央
	委 員	川浦 文彦	大阪難波		資金管理 小委員会委員長	川上 哲司	大阪天王寺
ロータリー アクト	委 員	柳瀬 寛之	大阪城東	ロータリー 財団	西垣 浩	大阪フレンド	
	委員長	新見 香	池 田		補助金 小委員会委員長	木本 辰也	交 野
	副委員長	出口 孝良	大 阪 西		奨学金 小委員会委員長	樋口健一郎	高 槻 東
	副委員長	伊藤 剛	守 口		委 員	戸田 尊文	東 大 阪 東
	副委員長	日高 雅哉	大阪難波		委 員	橋本 丈次	大阪心斎橋
	委 員	山田 弘樹	大 阪 南		委 員	國次 孝平	大 阪 北
	委 員	堀内 智子	大阪中央		委 員	奥村 隆司	大阪梅田
	委 員	加藤 優	八 尾		委 員	糸野慎一郎	大阪アーバン
	委 員	脳 律子	大阪西南		委 員	北井 雄大	大阪平野
	委 員	宮本 厚司	大阪水都		委 員	木村 千恵	大阪北梅田
インター アクト	委 員	岡田 茂樹	大阪帝塚山	RYLA	委 員	由谷 太作	大 阪 南
	委 員	井上 匡	大坂エバーグリーン		委 員	藤田 充男	豊 中
	委 員	行田 英規	大阪北梅田		委 員	天野 大樹	大阪船場
	委員長	山本 博之	大 阪 東		委 員	西居慎一郎	東 大 阪
	副委員長	奥村 雅一	池田くれは		委 員	笹田 淳	大阪堂島
	副委員長	江澤 由	高 槻		委 員	森下 雄司	大 阪
	副委員長	樋口 光平	大 東		委 員	友田 昭	八 尾
	委 員	水谷 武志	守口イニング				
	委 員	竹中 浩人	八 尾				
	委 員	磯田 郁子	大阪東淀川やまほ				
RYLA	委 員	賛田 淳子	大阪西南				
	委 員	子安 文士	池田くれは				
	委 員	中野 剛	大 東				
	委員長	中島 一	く ず は				
	副委員長	倉角 和弥	八 尾				
	委 員	高山 孝一	大阪大淀				
	委 員	岩崎 良子	大阪平野				
	委 員	畦知伸一郎	大阪城北				
	委 員	梶谷 智紀	大阪アーバン				
	委 員	名村 美紀	東大阪中央				
RYLA	委 員	阪口 太	大坂リバーサイド				

地区研修・協議会出席表（クラブ）

組	クラブ名	会 長	幹 事	S A A	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
1	池 田	林原みどり	田嶋也寸志	木平 朝子	暮部 光昭	吉岡 崇
1	池田くれは	乾 禎則	庄田佳保里	高原誠一郎	坂田 妙子	松室 利幸 中西 博之
1	箕 面	木村 知也	高橋 太朗	水島 教絵	山根ひとみ	前田 建司
1	大阪水都		立花 良一		斉田 美佳	船山 尊代
1	大阪中央	中嶋 茂夫	関 昌博	堀内 智子	川上 克己	永井甫智子
1	大阪中央 ミレニアル(衛)		大代 佑記			
1	大阪北梅田	廣田 亮彦	大畑 裕一		北村 太作	柴田 佳昌 小池 克英
1	大 阪 北	中谷庄司朗	菊川 久士	万代 昌輝	宮野 純	浜田 晋
1	大阪大淀	辻 祥光	櫻井 透	遠越 英行	筈本 則康	
1	大阪そねざき	谷村 祐侍	米倉 正裕	棚田 美里	中野 百合	長尾 依子
1	大阪梅田	桶川 秀次	正井 智子	奥山 智史	中島 賢一	平山 博史
1	大阪梅田東	石田 稔之	吉川 大輔	清水 亮	林 秀樹	鈴木 敏哉
1	豊 中	松本 悟	藤田 充男	米田 眞		
1	豊中千里	若井 幸俊	和田 浩孝	樽井 郁夫	山内 祥子	河崎 守男
1	豊 中 南	喜多 孝仁	加藤 正	金 ミラ	歳内 昭宏	二井 清治
2	茨 木	射場 一之	森 昭順	長谷川 浩	加藤 眞一	朱 明義
2	茨 木 東	川田 悦史		河野 幸広		
2	茨 木 西	澤田 裕仁	黒根 祥行	加藤 法親	喜田真太郎	山本 高司
2	大阪淀川	乾 泰一郎	松谷 充	森 恵一	西埜 伊宜	高坂 敬三
2	大阪淀川	川合 雄治	西崎 克由	立岡 幸子	田中 弘	今城 賢
2	千 里	古城 紀雄	小谷 浄和	福本 卓司		山本 秀策
2	千里メイト	水本 徹	山本 友亮	高尾 修	藤田 芳浩	
2	摂 津	佐竹 禎行	岡本 博人	森山 公康	尾崎 公宏	
2	新 大 阪	松本 正	相澤 正子	田中 宏		
2	吹 田	山本 啓方	林 眞基	淀井 満福	大砂 裕幸	岡本 幸治
2	吹田江坂	木元 香織	船崎 敏伸	北村 雅計	吉野 通洋	長島 寛
2	吹 田 西	榎原 一滋	橋本 幸治	阿部 吉秀	高木 大雅	井伊圭一郎

(代理含む)

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
北林 寛崇	田中 孝史	名村研二郎	鷹尾 和哉	永田 大介	橘高又八郎
青井 秀浩	子安 丈士	奥山 裕治	國司 真相 石田 貴子	服部 潤承	安原 慎二
河野 優作	武久 智憲	木村 貞基	今野 翔太	西脇 悟	
岡本 忠志	神藤 彩香	桂 律子	宮本 厚司	溜池 光洋	結城 雅子
伊藤 義彦	荒川 弘也	角田 悟史	江本 出夫	今西 章登	松田 守弘
鈴木 一也	塚本 英	小比賀 智	河原 誠司	青山 快玄	榮野 隆
平岡 史生	村岡 基	井上 寛基	石井 直人	栃本 大輔	白羽 清正
塩谷 英俊	尾崎 雅俊	高山 孝一	松林 俊也	白野 孝明	岩元 大輔
西澤 宜征	山野 拓也	杉山 知三	高岡 勇介	多田 誠	安達 寛
出口 貴之	相原 克偉	南 万須子	森本 芳明	森 治	
山本 真司	桑城 伸語	森田 大	藤原 秀浩	宮永 亮	革嶋 恒徳
松山 辰男	武枝 敏之	矢野 昭	宮田 幹二	眞下 節	村司 辰朗
宮前 守寛	入潮 晃暢	森田 亮介	谷 真光	小西 康仁	栗田 正憲
	増山 忠雄		初波 貴大	三木 得生	西原 英樹
小阪 博史	久保 秀一	上森 啓史	戸川 通夫	市川 義章	殿村 昌弘
阪本 恵子	中田 有紀	長岡 秀美	竹村ルミ子	阪上 博史	若林 三雄
櫻井 京子	清水 達也	佐々木 知	敷知 龍一 津村 昌明	川尻 勝久	角谷 真枝
磯田 郁子	中田 八朗		裏口 勝	林 浩志	磯田 郁子
西川 正一	海家 聖雄	松井 義明	末松 大幸		
西田 泰晤		上橋 芳雄	村上 正巳	井上 暎夫	和田 晶三
高尾 修	山本 雅之	渡邊 了允	柳原 健治	山本 雅之	山本 友亮
東谷弥八郎	中尾 功	石田 行司	中井 哲男	茶橋 和夫	
片岡 重裕	安井 一男	久富 義郎	小島 浩義		
那須 良太	五十嵐庸公	小松 友則	稲田 正毅	豊谷久仁子	立木 靖子
金馬 隆仁	渡辺 忠雄	内田 潤	植田 恵子	田中 茂治	西本 健二
坂本 一成	瀧川健一郎	瀬川 昇	木下 基司	福原 斉	佐藤 原二

組	クラブ名	会 長	幹 事	S A A	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
2	高 槻	長山 正剛	飯田 哲久	岩村 真二	堀部 直子	三井 泰之
2	高 槻 東	高木 大介	朝香 光雅	坂本 賢悟	山西 陽祐	
2	高 槻 西	高橋 徳	小橋 義之	倉谷 友章	吉川 聡	西川 知行
3	大 東	杉原 巨峰	柿木 篤	生駒 智人	中野 秀一	
3	大東中央	寺田 晟二	白川 初美	中村 朋子	西村 了	清水 順市
3	枚 方	藤田 典史	坂田 淳一	宇都宮一志		
3	門 真	辻岡 昌美	玄野美紀子	滝井 稔元	橋本 一行	藤田 正明
3	交 野	田崎 一人	太田耕太郎	森本 憲卓	政野 賢憲	奥 嘉隆
3	香 里 園	的場信一郎		柴田 正夫		
3	く ず は	川島 吉博	柿丸 裕	高橋 克文	松吉富美彦	瀬川 裕一
3	守 口	博多 尚文	寺井 正昭	井上 智裕	三宅 洋行	石谷 隆子
3	ロイヤリング	水谷 武志	元古 隆司	長野 良雄	中道 孝治	柳本 幹男
3	寝 屋 川	大東 範行	森川 孝善	石橋 健次	久本 歩	
3	大 阪 東	南 幸治	石田 貴志	佐伯 元宏	弓場 博充	辰野 久夫
3	大阪城東	細井 敦子	大道 一弘	武南 俊和	中嶋 進治	
3	大阪城北	辻本 啓之	弓場伸二郎		倉沢 栄司	中山 卓三
3	大阪鶴見	中森 恭平	稲垣 良二	山本 隆一	鳥居 和久	水間 頼孝
4	東 大 阪	奥田 昌義	阪口 誠	山田 茂樹	市村 優次	立岡 寛次
4	東大阪東	一由 麻里	新井繁太郎	中西 徹	田原さおり	岡田 耕治
4	東大阪東 フューチャー(衛)	田原 靖夫	大塚 俊彦			
4	東大阪西	竹谷 裕人	吉村 篤	中西 英二	出口 孝明	
4	東大阪中央	帆足嘉寿大	佐藤三千秋		岩崎 史郎	浅野 光男
4	東大阪みどり	北井 孝彦	田村 嘉宏	阪田 克英	島 啓介	
4	大阪上方	平松 悦子	久保太公矢	遠藤 孝二	濱部 英和	朝倉 千勝
4	大阪柏原	楠本 菊實	大谷 隆英	松田 琢志	植田 利弥	
4	大阪御堂筋本町	武島 秀吉	松本 憲旺	鍵田 秀明	橋本 修	丸尾 照二
4	大阪難波	立花 英司	清水 一人	川浦 文彦	川井 宗次	森田 納

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
松下 浩章	芦田 泰弦	山室 匡史	光本 智輝	藤井 敏雄	藤田 貴子
杉若 浩孝			瀧井 齊	板垣 善雄	北村 俊雄
増田 光浩		中川 雄大	下園 大介	岩谷 年明	
中野 剛	中嶋 啓文	樋本 伸有	西山 潤一	中 恒夫	岸沢 重和
住川 奈美	田中 正美	庵谷 和宏	北田 宗男	大東 雅代	田中 正美
	仲 光男		白川 京林	花村 桂	鹿浦 佳子
	西川 亮彦		和田 圭史	中塚 泰彦	
西田 孝司	嶋田 健一	佐藤 義也	橘 正記	安田 浩治	西田 輝
		多田 雅彦	金剛 照祐		
坂楨 俊哉	松田 伸一	黒川 恵	青木 順一	河本 賢一	龍見 洋祐
岩宮 孝子	松尾 安彦	篠崎 満伸	三浦 均	松本 誠也	松本 茂
寺田 隆一	小林 澄子	北山 展弘	藤井 俊章	小林 澄子	江端 順子
中村 健史	竹本 憲司	向井 弘	田中 啓昭	近藤 利則	
横井 理	梅谷 幸弘	本田 尚美	岡村 剛行	島津 敏明	佐々木清一
大道 一弘	井土 賢一		山本 健策		杉野 政史
三浦 知晃	加藤 直史	畦知伸一郎	濱 和哲	新堂 博	中尾 博
山崎 修一	赤井 基純	藤井 経悟	源 壽美子	田中 信明	秀島 博規
川端 啓一	松田 和人		古谷 勝彦	西居慎一郎	河畑 誠治
河村 幸司	西村 智子	横谷 英二	山村 安德	滝川 晃	北川 忠嗣
石津 良行	藤原 史嗣	氏野 隆司		高島 政康	嶋田 亘
佐井 義昌		金子 勝信	阪上 武仁	尾崎 元	名村 美紀
	谷口 明	山村 忠弘	井上 善博	表 孝典	村上 靖平
中井 良美	安田 剛	竹谷 美和		森川 裕	道木 良明
伊谷 祐一	林 芳繁	田中 浩則	檀野 隆一		松村佳那莉
田中 友子	安部 潤一	富本 博英	岡田 俊作	岸 孝太郎	鎌田 誠
藤原 秀之	米澤 勉	三島 敏宏	河内 理	前田 文恵	上江ひとみ

組	クラブ名	会 長	幹 事	S A A	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
4	大阪ネクスト	茨木 繁	中川 順子 畦岡 香織	辻本 武玄	表 泰之	柳川 裕之
4	大 阪 南	新開 隆浩	清水 久博	井原 基博	河野 修	山本 和良
4	大 阪 南 なみはや(衛)	横関 秀憲	杉山 幸平			
4	八 尾	小谷 逸朗	中川 廣次	新宮 一誓	松下 和彦	児林 秀一
5	大阪堂島	石津 茂貴	橋本 敏三	和田 勉	西尾 健作	玉川 貴誠
5	大阪フレンド	西村 陽太	稗苗 秀三	高田 利美	安井 稔	山本 富造
5	大阪朋友	檜皮 悦子	梅原 一樹	満淵 俊輔	村上 俊二	満村 和宏
5	大阪西北	勝亦 良彰	小川 隆徳	最上 次郎	小嶋 敦	河合 秀行
5	大阪バーサイト	川原田慶太	望月 康平	徳山 善雄	藤井 寿治	横田 泰介
5	大阪船場	藤井 宏明	篠藤 敦子	林 拓	山川 良知	岡本真太郎
5	大阪心斎橋	小笠原宣男	赤座 秀洋	五味 千秋	近藤 佑介	日野 年澄
5	大阪西南	海堀 哲也	菰田 真理	田中 清一	長屋 卓嗣	北野 了考
5	大阪西南 ステラ(衛)					
5	大阪バーカティ	斎藤 清貴	三宅 一郎	松山 三雄	小林 知義	鈴木 正明
5	大阪アーバン	岩崎 雅己	下出 一	田中 俊一	糸野慎一郎	
5	大阪うつぼ	今川 弘	米花 正晃	河村 光宏	近藤 元信	村西 雄介
5	大 阪 西	林 邦彦	山下 賢一	高木 健	安部 吉宏	寺田 幸司
6	大 阪	佐野 吉彦	笠谷 昌宏			
6	大阪イブニング	煤村 大作	松浦 克巳	吉村奈央未		
6	大阪平野	溝川 由英	山下 真知	岩崎 良子	小西 光治	小林 大介
6	大阪城南	岡部 倫正	松田 振興	金山 信利	元氏 成保	岡部 泰鑑
6	大阪中之島	岡本 啓吾	小林 俊統	三村 雅一	佐賀野雅行	北村 譲
6	大阪咲洲	石田 元裕		西田 宜弘		永井英太郎
6	大阪東南	井上 憲	高木 秀章	杉浦セシル美雪	村上 幸史	多田 龍弘
6	大阪天満橋	中島 清治	坂口 雅俊	中村 修		
6	大阪天王寺	西浦 誠二	谷野 清孝	有村 勇志	中島 崇	松本 隆司
6	大阪帝塚山		山本 睦益	木村 隆行	清原 一伸	向井 玄人

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
平澤 威海	河田 恵樹		吉岡 泰造		近藤菜穂子
岩谷佳也子	大西 雅也	大桑 貴明	寺川 明宏	山本ハツ子	田村マリア
相馬 康人	谷口 善紀	加藤 優	浦上 健司	友田 昭	水野 清慈
福本 直木	村川 幸作	小西 伸幸	山際 智裕	武藤 臣	藤元 丈子
金谷 和浩	岡 賢一	深澤 一紀	野島 秀夫	西垣 浩	佐藤 直博
石田 将吾	栗山 博道			村橋 義晃	一橋 俊司
弓田 浩二	岩元 孝樹	妙中 茂樹	浦野 修明	岡本 吉弘	井上 芳郎
森田 良作	赤阪 研史	星野 浩一	松原 悠真	伊藤 定夫	中山 正隆
岡本 茂	竹内 弘	小山 章松	大久保喜弘	中西 弘明	大島 弥生
岩村 正秀	松永 欽	永井 純二	大塚 健郎	橋本 丈次	寶上 卓音
笹倉 絹枝	上田 勝嗣	樋口 晃	川口 貴司	吹田 康雄	内藤富美子
小山田光正	北川 理沙	林 裕之	井上 匡	中井 周治	北條 陽子
市山 優	松永 明	田中 孝典	尾崎 孝	梶谷 智紀	那須 育子
西村純一郎	池田 巧	藤方 信輔	金子 立伸	大川 治	的場 順子
森川 晃夫	近藤 太郎	山本 博之	山中 政彦	岩崎 隆	佐々木光男
	笹倉 敏彦	崎元 利樹	山中 直理	藤川 博章	米井 寛
林 育彦	長谷川孝夫			岩井 晶博	木下恵美子
赤松 優希	河村由紀子	松本 貴子	眞田 和浩	石橋 司也	
小林 正啓	西谷 雅之	田中 浩之	細川 直人	石濱 宏章	
嶽下 勇治	宗森 厚樹	松本 克介	川井 一郎	北口 竜輔	南 葉子
		上田 彰			松本 功
井本 竹則	和田 光博	松井 研次	上田早記子	碓 洋司	松田 清司
望田 謙三	高橋 俊起	仲西 良浩	箕村 保		
中瀬 渉	井上 正勝	比良 昌弘	赤阪 靖之	川上 哲司	森田 茂樹
川上 富清	新井 文三	矢木 崇善	渡邊 純一	山本 泰司	西尾 良一

地区研修・協議会出席表 (RAC)

ローターアクト地区役員

地区代表	貴島 陵太郎	(大阪西南RAC)	ローターアクト部門
地区幹事	世古 愛音	(大阪北RAC)	ローターアクト部門
地区副幹事	中嶋 陸人	(大阪中央RAC)	ローターアクト部門
地区副幹事	東本 葉奈	(大阪東RAC)	ローターアクト部門
地区会計	塚本 立	(大阪北梅田RAC)	ローターアクト部門
西ゾーン代理	内部 裕太	(大阪西RAC)	ローターアクト部門
東ゾーン代理	加藤 大樹	(大阪難波RAC)	ローターアクト部門
地区広報委員長	王 心諾	(吹田RAC)	ローターアクト部門
地区代表エレクト			ローターアクト部門

I M 組	クラブ名	会 長	幹 事	会 計	広報担当
1	池田RAC			喜多川 凌	
1	池田くれは大阪大学RAC	大畑諒太郎		田口 果奈	
1	大阪中央RAC	(中嶋 陸人)	瀬川 昂希	赤木 韻藏	飯尾 太一
1	大阪北RAC	古川 博庸	青柳 圭祐	中村 夏帆	山本 公嗣
1	大阪北梅田RAC	伊藤 頼子	山戸 秀仁	木村ひかる	林 筠庭
2	茨木RAC	三木 世耀	バク インジュン	前川 貴洋	迫田 壮平
2	大阪淀川RAC	安阪 雄大	阪井 士紋	稲塚 龍一	光本 麻椰
2	吹田RAC	幸森 法寛	美船 _(代理) 勝	森口 涼香	川又 美結
2	関西大学RAC	西村 拓朗	宮内 成美	三盛 優心	的場 未夏
3	枚方RAC	竹辻 郁菜		林 未結	田代萌々花
3	守口RAC	上村 優太	山田 幸希	森澤 恵	
3	大阪東RAC	西岡 遥	中島 宏喜	能勢 大雅	川本 春日
4	東大阪RAC	中野 英磨		松本奈帆子	
4	大阪難波RAC	山本 豪	田邊壮一朗	田中 敦貴	宇治 綾菜
4	大阪南RAC	是永 淳志	図所 良太	川中 佑哉	牧 大成
4	大阪学院大学RAC	ムハマド・リドワン	中川 大滋	川端 翔子	藤本 理伯
4	八尾RAC	今 弘之	青野 凌	加藤 千尋	柳澤 純
5	大阪西南RAC	橋本 雄志	ルオンチョンコン	大石 綾雅	東 アナスタシア
5	大阪ユニバーサルシティRAC	高野 新平			
5	大阪西RAC	坂 萌莉	分島 萌		
6	大阪RAC	田中 直樹	大久保汐里	大谷 優奈	
6	大阪城南RAC		南賀 勇佑		
6	大阪天満橋RAC		宮田 保穂	藤戸 凌	青海 歩夢
6	大阪帝塚山RAC	レゴッククインニュー	楊 宗睿	岡本 拓真	ジャクリーンリカルド

MEMO

[illegible]

[illegible]

地区研修・協議会 実行委員会 組織

四つのテスト Four-Way Test

ガバナーエレクト 吉川 健之							
実行委員長	豊田 崇克	次年度地区代表幹事	森本 尚孝				
実行副委員長	奥小路裕眞 廣瀬 哲三	次年度地区副代表幹事	豊田 崇克 廣瀬 哲三	田中 計久			
大会 SAA	廣瀬 哲三	次年度地区常任幹事	酒井 朋久 田渕 宏政 辻本希世士	鹿浦 高田 英毅 祥宏			
大会会計	志水利一郎			深井 喜久			
大会副会計	田中 祥宏	ソングリーダー	OSK日本歌劇団				
ホストクラブ会長	植田 昌克		登堂 結斗 天輝 レオ				
ホストクラブ幹事	高橋 一雅		壱弥 ゆう				
		次年度地区財務委員長	長濱 晋				
		次年度地区会計	志水利一郎				

全体会議 担当委員

委員会	委員長	副委員長	委員
会場内指揮	豊田 崇克	廣瀬 哲三	
受付	佐尾 貴規	坂下 清信 徳井 康裕	辻本希世士 志水利一郎 平岡 史生 木村 純 松本 吉正 中井 正幸 生田 晴之 石井 直人 川瀬 裕吾
会場内誘導	奥小路裕眞	小林 三郎 清水雄一郎	樋口 幸雄 倉智 真平 田村 隆 栃本 大輔 戸清 宏 村岡 基 万代 昌輝 菊川 久士
VIP(PG他)接遇	山岡 裕幸	松本 浩一	
画像・PC操作	田中 実	寺岡 龍朗	
司会付	平松 知也		
接待・救護	松崎 浩一	城口 俊雄	

部門別協議会 担当委員

部門	S.A.A.	副S.A.A.(設営・受付・記録)
会長・幹事部門	奥小路裕眞	平松 知也
SAA/クラブ奉仕・クラブ研修リーダー部門	坂下 清信	辻本希世士 樋口 幸雄 長濱 晋
職業奉仕部門	徳井 康裕	田中 実 城口 俊雄
国際奉仕・社会奉仕部門	廣瀬 哲三	村岡 基 生田 晴之
青少年奉仕部門	清水雄一郎	倉智 真平 志水利一郎 川瀬 裕吾
ロータリー財団部門	佐尾 貴規	松崎 浩一 田村 隆 中井 正幸
米山奨学部門	山岡 裕幸	寺岡 龍朗 松本 吉正
RAC部門	松本 浩一	木村 純 戸清 宏

真実かどうか
Is it the truth ?

みんなに公平か
Is it fair to all concerned ?

好意と友情を深めるか
Will it build goodwill and better friendship ?

みんなのためになるかどうか
Will it be beneficial to all concerned ?

ロータリアンの行動規範

全会員(ロータリアンおよびローターアクター)には以下のことが求められる

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)の行動規範」を遵守することが含まれる。
3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

(2023年4月理事会会合、決定114号)

